



日常が戻ることを期待して

会長 小岩 均

新年明けましておめでとうございます。

昨年も協会の大会や運営等、さらにはテニスを通じた市民との親睦と交流に会員並びに理事の皆様のご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

さて、2020年は新型コロナウイルスの発生で、「自分の行動が誰かを脅かすのでは。家族とはいえ注意しなければ」、こんな日常が続いた一年間でした。

昨年2月、道の新型コロナウイルス緊急事態宣言以降、私達の暮らしは一変してしまいました。コロナ禍によって夏のオリンピック・パラリンピックが一年延期となり、テニス界も同様に全道都市対抗大会が中止され、また、協会が予定していた四市対抗親睦テニス大会、ジュニア大会などの主催事業も断念せざるを得なく、スポーツを通じて明るい話題で盛り上がっていたはずの一年が萎んでしまいました。

協会としても難しい対応を強いられましたが、その都度、理事会等で協議を行い、6月には緑葉コートの利用マナーの見直しと感染対策を施したうえでの使用再開に踏み切り、その後も感染拡大の状況を見極めながら大会等を開催してまいりました。

年が明けても新型コロナウイルスの感染の再拡大は止まらず、また開発されたワクチンがどれほど有効なのか見通すことはできません。まだまだ自粛生活は続く模様ではありますが、春の訪れとマスク越しではない笑顔でプレーができる日を心待ちに、安心してプレーができる環境づくりに取り組む協会でありたいと考えています。

今年一年もどうぞ、会員の皆様のバックアップをお願い申し上げます。

2021年1月

今後の行事予定について

今年度最後の大会を下記のとおり開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

☆第35回 北広島インドアダブルステニストーナメント

○令和3年3月7日（日）午前9時から。北広島市総合体育館

○種目：男女別ダブルス ※パートナー変動制で行います。1人で申し込んでください。

○参加料：会員（1人）1,000円、市内一般・在勤（1人）1,300円、市外一般（1人）1,500円

○申込み期間：2月13日（日）～2月27日（土） 待鳥（Tel：090-9479-5830まで）

☆定期総会の開催について

令和3年度定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極め、会員皆様にお知らせいた

しますので、よろしくお願いたします。

開催済み事業の報告について

○秋季コート整備を実施しました。

10月18日(日)に32名の会員の方のご協力を頂き、緑葉公園コートの防風ネット外し、側溝の清掃、落ち葉処理などのコート整備を終えることができました。皆様のご協力ありがとうございました。

○例年、北広島テニス協会はNPO法人北広島市体育協会の主催する各種行事へ協力をしています。親子テニス教室行事は実施されましたが、その他の行事は新型コロナウイルスのため中止になりました。

☆親子テニス教室(9月12、19、26の土曜日、親子7組15名の参加、ジュニア部協力)

☆2019きたひろ駅伝(中止)

☆花いっぱい交流会と健康講座(中止)

☆きたひろしま30キロロードレース(中止)

☆元気フェスティバル in きたひろしま2020(中止)

☆スポーツ講演会(中止)

第32回市民インドアテニス大会(ペア変動制)の開催結果について

令和2年12月5日(土)、男子20名・女子14名の合計34名の参加者を得、北広島総合体育館で午前9時から始められました。男子の部は、永田晴己氏と小林主也氏が4勝0敗で並びましたが、勝敗が同じ場合は得失点差で順位を決め、得失点差も同じ場合は、ジャンケンで決めるルールにより永田晴己氏が優勝、準優勝に小林主也氏となりました。次いで3位候補に3勝1敗の人が2人いましたが、ルールにより小林雅人氏が3位、品川良夫氏が4位、5位には待鳥寛幸氏が、6位には吉井克志氏、7位には横山学氏に決定しました。

☆男子 優勝 永田晴己 準優勝 小林主也 第三位 小林雅人

順位	氏名	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	勝敗	得失点差
優勝	永田晴己	6-3	6-2	6-2	6-2	4勝0敗	+15
準優勝	小林主也	6-0	6-5	6-2	6-2	4勝0敗	+15
3位	小林雅人	6-2	6-4	2-6	6-4	3勝1敗	+4
4位	品川良夫	6-5	6-1	2-6	6-4	3勝1敗	+4
5位	待鳥寛幸	6-0	6-2	2-6	4-6	2勝2敗	+4
6位	吉井克志	5-6	1-6	6-2	6-2	2勝2敗	+2
7位	横山学	3-6	6-1	6-2	2-6	2勝2敗	+2
8位	畑中敏行	6-5	5-6	6-2	3-6	2勝2敗	+1
"	齊藤仁史	6-3	4-6	2-6	6-3	2勝2敗	0
"	神英明	6-5	5-6	6-2	2-6	2勝2敗	0
"	多田修	2-6	6-5	6-2	5-6	2勝2敗	0
"	阿部秀夫	6-2	2-6	6-2	2-6	2勝2敗	0
"	前田優次	5-6	6-4	1-6	6-2	2勝2敗	0
14位	郷右近泉	0-6	6-4	6-1	2-6	2勝2敗	-3
15位	森一俊	5-6	6-4	2-6	4-6	1勝3敗	-5
"	野内忠美	3-6	4-6	2-6	6-5	1勝3敗	-8
"	渡辺憲次郎	2-6	1-6	1-6	6-3	1勝3敗	-11
18位	長井敏行	5-6	4-6	2-6	5-6	0勝4敗	-8
"	高辻靖史	0-6	4-6	2-6	3-6	0勝4敗	-15

途中棄権	河野 啓	6-2	2-6	2-6	0-6	0勝3敗	-12
------	------	-----	-----	-----	-----	------	-----

女子の部は、熱戦の結果、谷由里子さんが得失点の差で優勝、準優勝は濱野育さん、第3位には大和田才子さんが決定しました。4位以下の順位については次の表のとおりとなりました。

☆女子 優勝 谷由里子 準優勝 濱野育 第三位 大和田才子

順位	氏名	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	勝敗	得失点差
1位	谷由里子	6-3	6-0	6-2	6-1	4勝0敗	+18
2位	濱野育	6-4	6-3	6-1	6-1	4勝0敗	+15
3位	大和田才子	3-6	6-1	6-5	6-1	3勝1敗	+8
4位	後藤千佳	5-6	1-6	6-5	6-0	3勝1敗	+4
5位	長内久恵	6-3	1-6	6-2	6-4	3勝1敗	+5
6位	齊藤祐子	5-6	6-3	6-0	1-6	2勝2敗	+3
7位	中島知子	6-5	6-1	5-6	1-6	2勝2敗	0
8位	長井雅子	6-4	6-3	2-6	1-6	2勝2敗	-4
9位	永田直美	4-6	3-6	6-1	2-6	1勝3敗	-4
10位	松原智子	3-6	0-6	5-6	6-0	1勝3敗	-4
11位	渡辺宏子	4-6	6-1	0-6	4-6	1勝3敗	-5
12位	野内美恵子	5-6	3-6	0-6	6-4	1勝3敗	-8
13位	高橋紀美子	6-5	1-6	0-6	1-6	1勝3敗	-15
14位	向原元美	3-6	3-6	1-6	4-6	0勝4敗	-13

第37回 北広島テニストーナメント大会(納会)

令和2年10月4日(日)、男子24名、女子11名の合計35名の参加者を得て実施されました。順位は勝数の多い方が上位、勝敗が同じ場合は得失点差のプラスが多い方(マイナスの少ない方)が上位、勝敗・得失点差が同じ場合はジャンケンで決めるルールにより決定されます。熱戦の結果、男子の部は、ルールにより畑中敏行氏が優勝、準優勝は小林主也氏、第3位には中島公大氏となりました。

☆男子 優勝 畑中敏行 準優勝 小林主也 第三位 中島公大

順位	氏名	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	勝敗	得失点差
優勝	畑中敏行	4-6	6-3	6-1	6-2	3勝1敗	+10
準優勝	小林主也	6-3	6-0	3-6	6-2	3勝1敗	+10
3位	中島公大	6-2	3-6	6-3	6-1	3勝1敗	+9
4位	齊藤仁史	2-6	6-3	6-1	6-4	3勝1敗	+6
5位	待鳥寛幸	6-4	3-6	6-0	6-5	3勝1敗	+6
6位	北條敏治	6-1	1-6	6-3	6-3	3勝1敗	+6
7位	野内忠美	6-3	6-1	2-6	6-4	3勝1敗	+6
8位	河野 啓	6-2	6-5	6-2	2-6	3勝1敗	+5
9位	林 俊介	6-4	0-6	6-2	6-3	3勝1敗	+3
10位	阿部秀夫	6-1	3-6	6-0	4-6	2勝2敗	+6
11位	久木田幹	2-6	6-0	6-1	3-6	2勝2敗	+4
12位	横山 学	4-6	6-1	6-1	1-6	2勝2敗	+3
13位	森 一俊	2-6	6-3	6-1	5-6	2勝2敗	+2
〃	野村善英	6-2	6-3	2-6	5-6	2勝2敗	+2
15位	国安啓二	6-2	6-3	3-6	3-6	2勝2敗	+1
16位	多田 修	6-3	6-3	0-6	3-6	2勝2敗	-3

17位	森田哲郎	2-6	6-5	1-6	6-3	2勝2敗	-5
18位	小岩 均	3-6	1-6	1-6	6-5	1勝3敗	+4
19位	坂本博幸	1-6	5-6	6-1	3-6	1勝3敗	-4
20位	小林雅人	3-6	3-6	1-6	6-1	1勝3敗	-6
21位	吉井克志	3-6	3-6	1-6	6-3	1勝3敗	-8
22位	渡辺憲次郎	6-3	5-6	0-6	1-6	1勝3敗	-9
23位	長井敏行	3-6	3-6	1-6	2-6	0勝4敗	-15
24位	曾根栄二	2-6	0-6	1-6	4-6	0勝4敗	-17

女子の部は、熱戦の結果、齋藤祐子さんが得失点の差で優勝、準優勝は濱野育さん、第3位には花上真美さんが決定しました。4位以下の順位については次の表のとおりとなりました。

☆女子 優勝 齋藤祐子 準優勝 濱野 育 第三位 花上真美

順位	氏名	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	勝敗	得失
1位	齋藤祐子	6-2	6-1	6-4	6-0	4勝0敗	+17
2位	濱野 育	6-2	6-3	6-1	6-4	4勝0敗	+14
3位	花上真美	2-6	6-4	6-3	6-0	3勝1敗	+7
4位	中島知子	6-1	3-6	1-6	6-0	2勝2敗	+3
5位	前川美奈子	2-6	6-2	6-1	0-6	2勝2敗	-1
6位	野内美恵子	6-2	6-2	1-6	0-6	2勝2敗	-3
7位	大和田才子	1-6	2-6	6-3	4-6	2勝2敗	-8
8位	渡辺宏子	2-6	4-6	6-3	4-6	1勝3敗	-5
9位	松原智子	6-2	2-6	3-6	0-6	1勝3敗	-9
10位	久保里美	2-6	3-6	0-6	6-4	1勝3敗	-11
11位	阿部明子	1-6	4-6	3-6	0-6	0勝4敗	-16

第40回 秋季市民テニス大会

令和2年9月6日(日)、男子ダブルス7組14名、女子ダブルス6組12名、及びミックスダブルスの5組10名で熱戦が繰り広げられました。順位の設定は、勝数の多い方が上位、勝敗が同じ場合は得失点差のプラスが多い方(マイナスの少ない方)が上位、勝敗・得失点差が同じ場合はジャンケンで決めるルールにより決定されます。

男子ダブルスの部

男子の部は、吉田俊一氏と野村善英氏のペアが優勝、準優勝は神英昭氏と前田優次氏のペアが、3位には、河野啓氏と北條敏治氏のペアに決まりました。熱戦の結果は、次のとおりです。

☆優勝 吉田俊一 野村善英 準優勝 神英昭 前田優次 第三位 河野啓 北條敏治

Aブロック		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	勝敗	得失点	順位
A1	阿部秀夫・宮野正章	△	3-6	1-6	6-3	△	△	6-0	2勝2敗	+1	5
A2	吉田俊一・野村善英	6-3	△	6-3	△	6-3	6-3	△	4勝0敗	+12	1
A3	畑中敏行・待鳥寛幸	6-1	3-6	△	6-1	△	1-6	△	2勝2敗	+2	4
A4	藤森信也・森一俊	3-6	△	1-6	△	0-6	△	1-6	0勝4敗	-19	7
A5	河野 啓・北條敏治	△	3-6	△	6-0	△	2-6	6-3	2勝2敗	+2	3
A6	神 英昭・前田優次	△	3-6	6-1	△	6-2	△	6-1	3勝1敗	+11	2
A7	小林雅人・野内忠美	0-6	△	△	6-1	3-6	1-6	△	1勝3敗	-9	6

女子ダブルスの部

女子ダブルスの部は、濱野 育さんと後藤千佳さんのペアが優勝、準優勝は齋藤祐子さんと前川美奈子さんのペアが、第3位には澤山依救江さんと長内久恵さんのペアに決まりました。熱戦の結果は、次のとおりです。

☆優勝 濱野 育・後藤千佳 準優勝 齋藤祐子・前川美奈子 第三位 澤山依救江・長内久恵

Bブロック1		B1	B2	B3	B4	B5	B6	勝敗	得失点	順位
B1	野内美恵子・長井雅子		6-0		6-2	0-6	0-6	2勝2敗	-2	4
B2	松原智子・齋藤綾子	0-6		1-6	3-6		0-6	0勝4敗	-20	6
B3	齋藤祐子・前川美奈子		6-1		6-1	6-2	1-6	3勝1敗	+9	2
B4	久保里美・花上真美	2-6	6-3	1-6		0-6		1勝3敗	-12	5
B5	澤山依救江・長内久恵	6-0		2-6	6-0		6-5	3勝1敗	+9	3
B6	濱野 育・後藤千佳	6-0	6-0	6-1		5-6		3勝1敗	+16	1

ミックスダブルスの部

ミックスダブルスの部は、熱戦の結果、横山学氏と高橋君江さんのペアが優勝、準優勝は中島公大氏と中島知子さんのペアが、第3位には坂本博幸氏と向原元美さんのペアに決まりました。

☆優勝 横山 学・高橋君江 準優勝 中島公大・中島知子 第三位 坂本博幸・向原元美

Cブロック		C1	C2	C3	C4	C5	勝敗	得失点差	順位
C1	曾根栄二・大和田才子		1-6	6-5	3-6	3-6	1勝3敗	-10	5
C2	中島公大・中島知子	6-1		6-2	6-5	1-6	3勝1敗	+5	2
C3	坂本博幸・向原元美	5-6	2-6		6-2	3-6	1勝3敗	-4	3
C4	北原政憲・北原由美	6-3	5-6	2-6		2-6	1勝3敗	-6	4
C5	横山 学・高橋君江	6-3	6-1	6-3	6-2		4勝0敗	+15	1

【あとがき】

私の「スポーツする」は、「より豊かな人生にするためにはどのような日々を過ごすか」とあります。しいては、「病気の予防」、「ストレスの緩和」、「同じ目的を持つ仲間との交流」などにつながることを期待しています。

その中でテニスは、楽しみながら沢山の汗のかける、ゲーム性・運動性に優れ、年齢・技術などの区別なく誰とでもプレーができることから、仲間との交友が深められるスポーツであると思います。

時節柄、スポーツのプレーや観戦を気軽に楽しむことができないときですが、テニスというスポーツの「力」と「魅力」は、これからも「生涯スポーツ」として多くの出会いを与えてくれると信じています。

また、協会会員の皆さんと一緒に活動することで、「健康で、豊かで、活力のある生活の実現」のため、スポーツの力による「スポーツのまちづくり」に寄与していくことができると考えています。

今後とも協会会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(理事長 小林雅人)

ホームページを新しくしてほぼ1年になります。ホームページの利用を高めるために皆様のご協力・ご意見をお待ちしております。 連絡先：総務部もしくは広報部へ